

研 究 所 だ よ り

◆「わかやま田舎暮らしフェアin大阪」の開催

6月20日(日)田舎暮らし応援県わかやま推進会議(事務局:社経研)は、田舎暮らしに関心のある方を対象に、田舎暮らしフェアと相談会を開催しました(大阪市)。当日は都市住民150名が参加し、地域団体等の受入担当者が地域のPRとともに参加者の移住相談などに答えました。



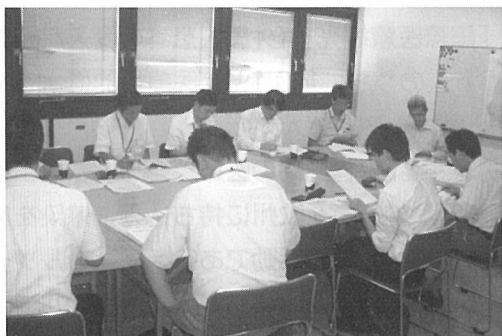
◆学生による援農活動の実施

学生参画地域づくり体制サポートモデル事業の一環として、7月3日(土)、4日(日)有田川町沼谷地区において和大学生4名が参加し、ハウストマトの栽培管理作業を中心に援農活動を実施しました。今後、学生の援農支援体制づくりに向けて、数ヶ所でモデル活動を実施していく予定です。



◆県内景気動向に関する意見交換会の開催

8月23日(月)県内で景気動向について調査を行っている関係機関が一堂に集まり、総合的な県内景気の動向についての情報交換会を開催しました。研究所からは主に景気動向調査(4半期毎)についての分析結果を説明しました。



◆平成22年度シンポジウム「カジノ・エンターテインメントの効果と影響について」の開催

9月1日(水)に、県から受託している「カジノ誘致可能性検討業務」の一環として表記シンポジウムを開催いたしました。

当日は約100名の方に参加いただき、カジノ設置に関する地域振興や懸念事項等について、講演やパネルディスカッションが行われました。



◆JAL搭乗客へのアンケート調査の実施

研究所の自主研究「経済波及効果in和歌山22」のテーマ「南紀白浜空港の利活用による経済波及効果」測定のため、羽田空港及び南紀白浜空港で搭乗客を対象としたアンケート調査を8月に4日間実施しました。たくさんの方々にご協力をいただきありがとうございました。今後、アンケート結果等を基に報告書を取りまとめる予定です。



◆第106回理事会の開催

7月2日(金)華月殿において、第106回理事会を開催し、新理事長に林宏氏が選任されました。

賛助会員 募集中!

- 会費 1口 2万円(年間)
- 特典 刊行資料の配付、調査・研究成果の提供、セミナー等への参加、メールマガジンによる情報提供